

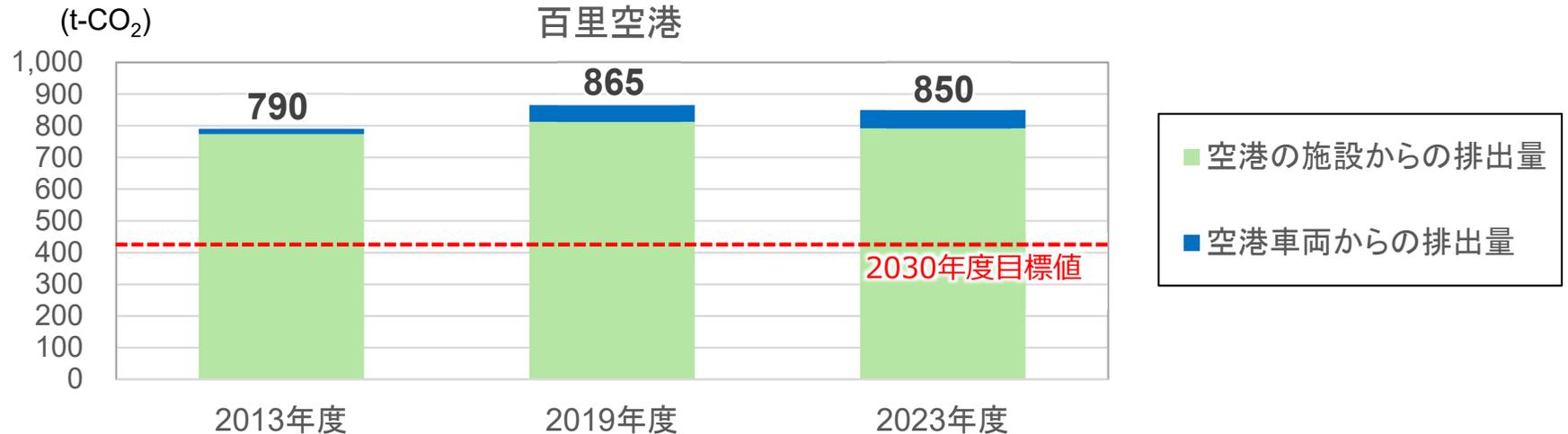
## ■目標:2013年度比 温室効果ガスの削減量

2030年度目標	2013年度比 46%削減
2050年度目標	カーボンニュートラル

## ■取組み状況

- **空港の施設**：施設照明のLED化により、2023年度のCO<sub>2</sub>排出量は推定1.2t-CO<sub>2</sub>/年削減。(2013年度比0.15%相当)  
航空灯火のLED化は2025年度以降に実施予定。
- **空港車両**：空港車両のHV化により、2023年度のCO<sub>2</sub>排出量は推定0.2t-CO<sub>2</sub>/年削減。(2013年度比0.025%相当)

区分	実績 (CO <sub>2</sub> 排出量) [t-CO <sub>2</sub> /年]		
	2013年度	2019年度	2023年度 (現状)
空港の施設からの排出量	773	812	792
空港車両からの排出量	17	53	58
<b>計</b>	<b>790</b>	<b>865</b>	<b>850</b>



## ■CO<sub>2</sub>排出量の増減理由

※2024年7月時点での協議会構成員からの報告をもとに作成

- 2023年度における空港の施設からのCO<sub>2</sub>排出量は2019年度に比べて大きな変化はなかった。施設照明のLED化が一部進んだが、第2駐車場照明を夜間全点灯にしたことや、猛暑による冷房使用頻度の増加が影響したと考えられる。
- 2023年度における空港車両からのCO<sub>2</sub>排出量は2019年度と比べて増加した。車両のHV化による削減効果はある程度あったが、GSE車両等の保有台数の増加が影響したと考えられる。